

東京都立松が谷高等学校 平成31年 年間授業計画

教科:(家庭)科目:(家庭基礎) 対象:(第2学年1組～8組)

使用教科書:教育図書 新家庭基礎 今を学び未来を描き 暮らしをつくる

使用教材:実教出版 ニュービジュアル家庭科2018 資料+成分表

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	学習 時数
4月	家庭科を学ぶにあたって 自分を見つめる 自立した生き方	「家庭基礎」を学ぶに当たって、学習の意義や内容、学習方法、評価方法を理解する。 自分自身の生涯を見直し、各自のライフステージごとの特徴・課題を理解する。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度ノート提出	2
	人と住まいのかかわり	住まいの機能、住まいの文化、風土とのかかわり、ライフスタイルと住まいとのかかわり について理解する。		2
	住まいを計画する	生活の機能に応じた住空間の構成を理解し、ライフステージやライフスタイルに応じた 住生活の計画ができるようにする。住環境の役割について考え、地域社会とのかかわり も含め、共生可能・持続可能な住まい・住環境を考える。		2
5月	高齢社会に生きる私たちの暮らし	・高齢社会の現状と課題、特に日本の高齢化の現状について理解を深める。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度ノート提出	2
	高齢者を知る豊かな高齢期を迎える仕組み	・高齢者の心身の特徴や生活について理解を深める。・介護保険制度のしくみやサー ビスの内容、地域住民間での助け合いの活動などを理解する。		2
	支え合う暮らし	家庭生活を支える社会保障制度や社会福祉の重要性について理解する。		2
	高齢社会に生きる私たちの暮らし	・高齢社会の現状と課題、特に日本の高齢化の現状について理解を深める。		2
6月	衣服の素材	衣服素材の種類、繊維の種類と特徴、衣服素材の性能について理解し、用途に応じた 素材の選択ができるようにする。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度ノート提出	2
	衣服製作	筆箱制作を通して基礎縫いの習得、再確認を行う・計画的な衣生活を送るために、衣 服の購入・選択、洗濯・保管、廃棄までの流れを理解する。		4
	衣生活の管理	筆箱制作を通して基礎縫いの習得、再確認を行う・計画的な衣生活を送るために、衣 服の購入・選択、洗濯・保管、廃棄までの流れを理解する。		2
	人と衣服のかかわり	衣服の起源や歴史、風土に適した衣服などの学習を通して、衣服とは何か、衣服の機 能や役割について理解する。		2
7月	衣生活と資源環境	・衣生活と資源・環境とのかかわり、また、環境に配慮した衣生活について学習する。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度ノート提出	4
8月				

	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
9月	社会の変化と消費生活	・消費行動において、意思決定のプロセスを理解する。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度ノート提出	2
	社会の変化と消費生活	・契約、多様な販売方法や支払方法、問題商法について理解する。また、被害にあった場合の解決方法についても理解する。		2
	家族に関する法律	家族に関する法律について、現在の社会の動きも交えながら学習し、理解する。		2
	労働時間と生活時間	職業労働、家事労働の意義、生活時間からみた現在の課題について理解する。		2
10月	私たちの食生活	食事調査を通して、各自の食生活の問題点について考える。また、現在の食生活の現状や課題について学ぶ。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度ノート提出	2
	栄養と食品のかかわり	・栄養素の種類と働きやそれぞれの栄養素が多く含まれる食品についての基礎的な知識を身につけ、献立作成・調理につなげられるようにする。		2
	栄養と食品のかかわり	・栄養素を科学的に理解し、日常生活に結びつけて考えられるようにする。		2
11月	食事の計画と調理	栄養・食品の知識をもとに、食事摂取基準、食品群別摂取量などを用いて、バランスのとれた家族の食事計画(献立作成)ができるようにする。また、調理に関しての基礎的な技術を身につけ、食事マナーを知り、楽しく食事ができるようにする。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度ノート提出	6
	食事の計画	身体活動レベルに合わせた食事摂取基準、食品群別摂取量を考慮し一日の食事の計画を立てることができる。		2
12月	食品の選び方と安全	食品の表示・保存方法・食中毒・食品添加物について正しい知識を身につけ、適切な選択を行う力を身につける。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度ノート提出	2
1月	これからの食生活を考える	日本の食糧自給率・輸入食品へ依存している実態を踏まえ、今後の日本の食卓にあるべき姿を実験を通して考える。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度ノート提出	2
2月	これからの食生活を考える	公害や遺伝子組み換え食品等から、食の安全や環境への問題について考える。エコクッキングのあり方についても学習する。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度ノート提出	2
	子どもを知る 発達のすばらしさ	保育分野を学ぶ意義について学習する。子どもの世界と出会うことによって、自己理解を深め、子どもの誕生、子どもの心身の発達と特徴について学習する。		2
	子どもの生活 子どもの成長と生活について考える	子どもの発達段階を理解する。 ・子どもの生活習慣について学ぶ。 ・子どもの生活における「遊び」の重要性を学ぶ。		2
3月	子どもの生活 親になることを考えよう	子どもの食生活、衣生活について理解する。子どもの発達と子どもをとりまく環境とのかわりについて学習する。 ・青年期の健康管理の重要性を理解する。子どもの発達と子どもをとりまく環境とのかわりについて学習する。 ・青年期の健康管理の重要性を理解する。	定期考査 教材に関わる提出物 授業態度ノート提出	2
	健やかに育つ環境	・家庭保育と集団保育、子育てのための国や地域の社会的支援について理解する。		2

※ 班別授業を実施。1クラスを出席番号で前半後半に分け、前半生徒は住居、被服、家庭経済、高齢者分野→食物、保育、家族家庭分野の順に学習する。後半生徒は食物、家族家庭、保育分野→住居、被服、家庭経済、高齢者分野を行う。前、後半生徒は10月初旬に班を入れ替える。